



第44回 洞爺湖マラソン 2018

第44回洞爺湖マラソン2018

18（室蘭地方陸上競技協会、北海道新聞社など主催）が、5月20日、洞爺湖温泉街を発着点に行われました。当日は晴天に恵まれ、全国各地から6,736人のランナーが新緑の洞爺湖畔を駆け抜けました。8時30分の小学生と親子の2キを皮切りに、9時30分にはフルマラソン参加者が虻田中学校吹奏楽部のファンファーレの応援を受け、洞爺湖畔のコースをスタート。20分後には10キ、その10分後には5キ参加者が出発しました。

ボランティアスタッフは、町内外の小中学校や高校、酪農学園大学の学生や各種団体企業など約800人。コース整理や給水、ゴール地点の供給などに協力し、地域が力を合わせて大会を支えました。19日には、大会に先立ち前夜祭が行われ、参加者を代表して小波本康夫さん、裕子さん夫妻（沖縄県）が力強く選手宣誓を行いました。

がんばれー！



6



3



1



4



2



7



5



8



◀男子総合優勝

行場竹彦さん (神奈川県)

「本調子ではなかったが、思ったより良かったです。初優勝できてほっとしたし、うれしいです」



◀女子総合優勝

藤澤 舞さん (札幌市)

「暑くもなく、寒くもなく走りやすかったです。洞爺湖マラソンは相性が良く、自己ベストを更新できました」

写真説明

1・4 完走目指して力を振り絞るランナー 2 ゴール前で溢れる笑顔 3・6 手作りのうちわやメッセージでランナーを応援 5・8 完走してバンザーイ 7 子どもたちもハイタッチでランナーを後押し 9 新緑の洞爺湖畔を駆け抜けるランナーたち 10・12・14・15 給水やスポンジ供給などで大会を支えた多くのボランティア 11・13 ゴール後のランナーにスポーツドリンクやバナナ、タオルを手渡すボランティア